

地域企業の営業力を強化

～市商工会共同受注事業部開所式～



挨拶する佐藤正次事業部長（後ろは事業部従業員たち）

11月13日、市商工会共同受注事業部の設立開所式が、むつみ工業㈱の工場施設内（一部を事務所として借用）で行われました。市が国の交付金を活用し、商工会へ業務委託して共同受注システムの構築を行うもので、厳しい経済情勢の中、同事業部が市内中小企業の営業などを代行し、強化を図ります。平成24年までに商社機能を持つ共同会社の設立を目指します。

現在、市内の事業所へ参加の募集活動を行なっています。今後、新規取引先の開拓のほか、会員企業による共同事業、共同製品の開発なども期待されます。

温暖化防止へ皆ができることを

～地球温暖化防止を考えるシンポジウム＆文化講演会～

11月14日、仁賀保勤労青少年ホームを会場に「地球温暖化を考えるにかほ市シンポジウム＆文化講演会」が開催されました。約360名の聴衆が参加しました。

始めに半井小絵氏（気象予報士）や市内の企業・団体の代表らが、温暖化の現状や取り組みなどについて発言。皆ができること、将来の幸せのため「幸せなら手を叩こう」の掛け声で、笑顔と手拍子でシンポジウムをまとめました。続いて、北野大氏（明治大学教授）が「やさしい環境講座」と題して講演。環境について、わかりやすく飽きさせない内容に、参加者は熱心に聞き入っていました。



「幸せなら手を叩こう」笑顔で手拍子

さわやかスポーツ

秋田県中学校秋季大会結果

・バレーボール女子

【優勝】 仁賀保中（2年連続8回目）



・民生委員優良活動団体
にかほ市象潟地区民生児童委員協議会
高齢者世帯やひとり親世帯への訪問・見守り支援を行うなど、長年にわたる活動が評価されました。

・社会福祉事業従事者
山口 文雄さん（小砂川2区）
金浦療養園で、障害のある方やその家族に生活全般の相談支援を行うなど、長年にわたる活動が評価されました。

平成21年度社会福祉事業功労者
厚生労働大臣表彰

叙 勲



相庭鉄男さん

昭和30年1月1日小出村消防団員に任命されて以来、平成7年3月31日までの40年有余の永きにわたり、消防団の職責をよく認識し旺盛な消防精神と水防技術の練磨向上に努め、非常時には常に果敢な行動、卓越した手腕による部下の指導などが認められ瑞宝単光章が授章されました。



須藤一男さん

昭和34年3月12日象潟町消防団員に任命されて以来、平成13年3月31日までの40年有余の永きにわたり、その旺盛な消防精神を発揮し、忠実、勤勉、誠心誠意郷土保安の守護者として消防の重責に任じ、常に献身的な努力が認められ瑞宝双光章が授章されました。



細矢治助さん

昭和50年4月1日旧仁賀保町身体障害者更生協会会長に就任。平成12年8月7日からは秋田県身体障害者福祉協会会長となり、また平成19年6月1日から日本身体障害者団体連合会副会長を現在まで歴任し、その功績が評価され旭日小綬章が授章されました。

細矢治助さん（院 内）に旭日小綬章
須藤一男さん（大須郷）に瑞宝双光章
相庭鉄男さん（樋ノ口）に瑞宝単光章

南極へ向け初めての航海

～新南極観測船しらせ出航～

新南極観測船しらせが、11月10日、関係者など約1,500人の見送りの中、南極へ向け東京都・晴海埠頭を出航しました。

出航に先立ち、横山市長らが小梅三津男艦長を表敬訪問。金浦海洋少年団は、埠頭から手旗信号で「航海の無事を祈る」とメッセージを伝達。甲板の乗員からは「ありがとう」と同じく手旗信号で返信されました。

また同日、晴海埠頭ターミナルでは特別企画展「南極観測船しらせとゆかりの地秋田」と題し、パネル展示を行なっています。



小梅艦長を表敬訪問した横山市長、竹内市議会議長、三浦教育長